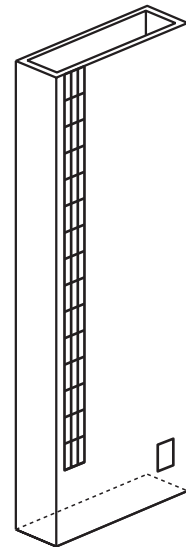


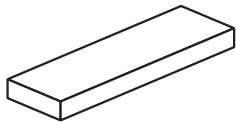
取り付け・取扱説明書

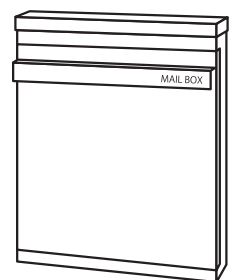
施工上の注意事項

1. 軟弱地盤ではコンクリート基礎の埋め込み深さや、周囲幅を充分に取ってください。
 2. 付属部材の取り付けの際は締め過ぎにご注意ください。
また、電動ドライバーをご使用の際は低速回転で締め付けてください。
 3. 取り付け完了後はネジ類の締め具合を再度ご確認ください。
 4. 電気配線や結線工事は、電気有資格者にご依頼ください。
 5. 本門柱にはポスト、インターホン、表札、照明は含まれておりません。別途ご購入ください。
 6. ポスト、インターホン、表札、照明は、各取扱説明書に従って工事を行ってください。
 7. オプション品(インターホン・照明等)取り付けの際の穴開け加工時、振動ドリルを使用しますと、キリ貫通裏部が大きく破損、剥離する可能性がありますので、回転ドリルでの加工をお願いします。
- ※梱包が雨等で濡れると、ダンボールの色が付着する場合がございます。シート等で養生をお願いいたします。

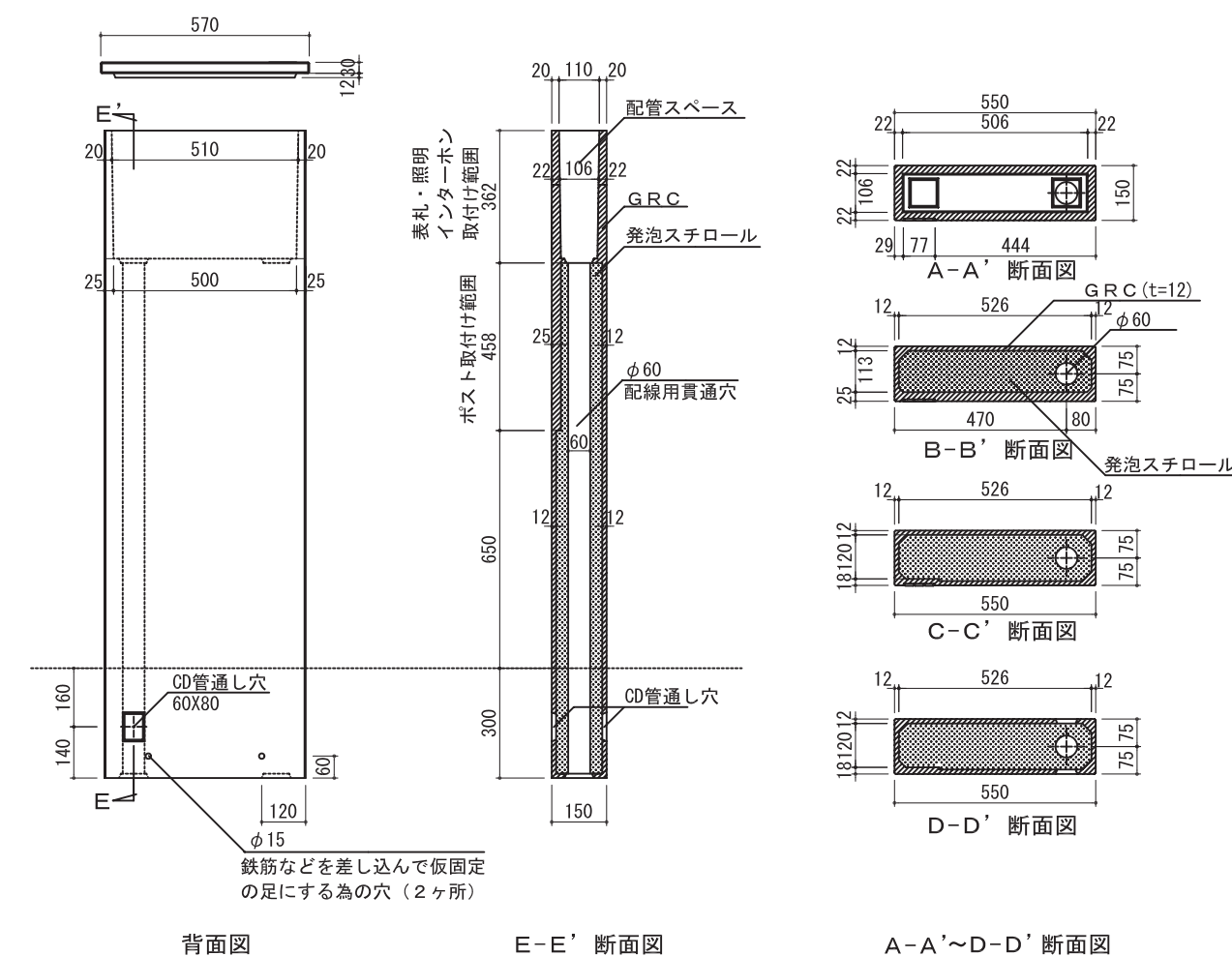
梱包内容

本 体	1
	
※補修剤付属	
製品重量：70kg	

キャップ	1
	
製品重量：7kg	

オプション	
ポスト	
	

配線工事用詳細寸法図



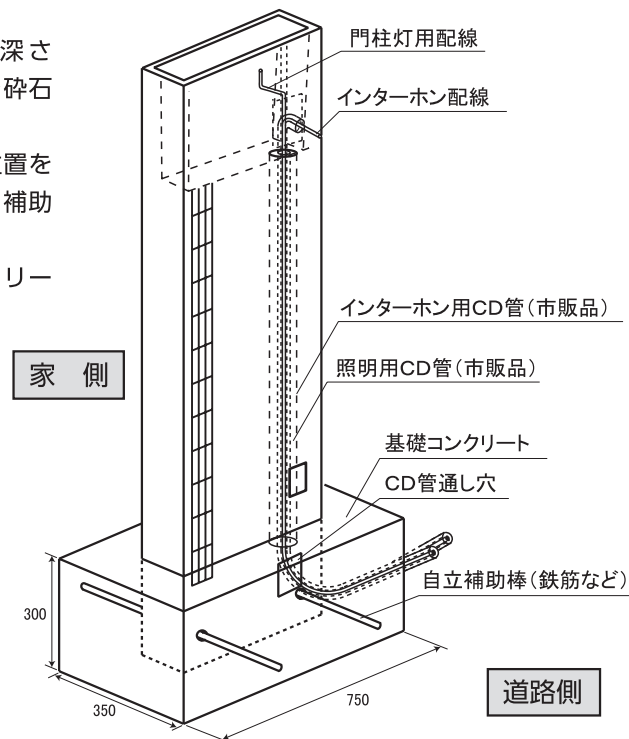
本製品は改良のため、予告なしに仕様等を変更することがありますのでご了承ください。

安心な製品の提供と安全な施工のサポートに邁進します
SBI **エスビック株式会社**
<https://www.s-bic.co.jp/>

施工の手順

1 門柱の設置

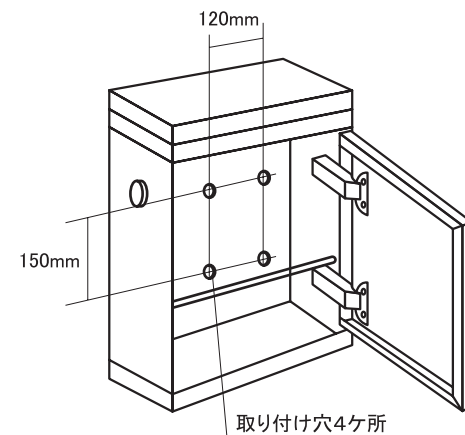
1. 門柱設置位置に幅850mm、奥行450mm、深さ450mmの穴を掘削し、基礎寸法図に基づき砕石路盤を作ります。
2. 門柱を1で掘削した穴に設置し、門柱の位置を確認して仮固定します。このとき、門柱に補助棒を差し込み自立させてください。
3. 寸法、門柱の水平・垂直を確認し、コンクリートを打設します。



※ 配管線の先端は、室内側との接続まで地表に仮出ししてください。

2 ポストの取り付け

1. ポストの取り付け位置にポスト本体をあてがい、ポスト背面の取り付け穴に下穴用の印を入れます。
2. コンクリートドリルなどで直径6mmの下穴を開け、カールプラグを差し込みます。
3. ポスト扉内側より付属のビス4本でポスト本体をしっかりと固定してください。

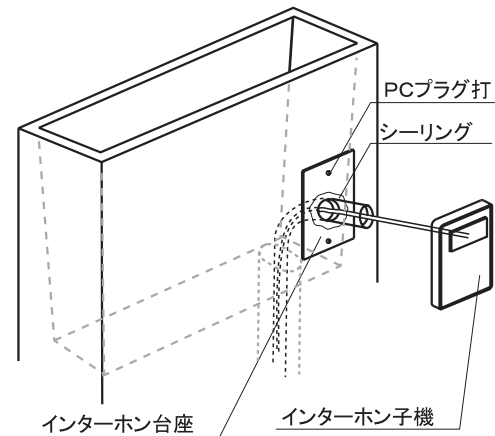


※ 取り付け一例のポストはレクタポストになります。

3 インターホンと表札の取り付け

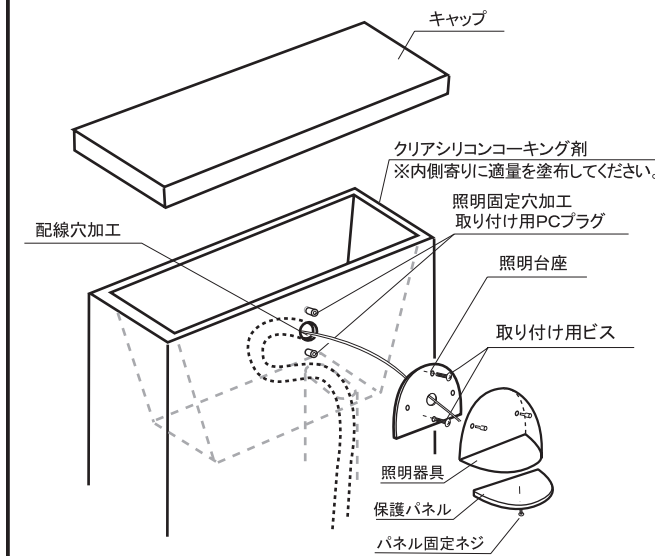
※ インターホン、表札は市販品を別途ご購入ください。

1. コンクリートドリルで配線用の穴を開けてください。
2. 配線穴の周りに防水処理を施してください。
3. 取り付け位置に、市販のPCプラグを打ち、台座を取り付けてください。
4. 取り付け後は、子機の全周をシール処理してください。
5. 表札は、商品に同梱の取扱説明書に従って取り付けてください。



4 照明・キャップの取り付け

(前面部取り付けの場合)



※図はイメージです。

※ 照明器具に同梱の取扱説明書に従って工事を行ってください。

1. 照明を設置する位置を決定し、照明器具付属の照明台座を利用して、照明の固定および配線の穴位置に印をします。
2. 照明固定位置にコンクリートドリルで穴を開け、取り付け用PCプラグを打ち込みます。配線穴も任意のコンクリートドリルで穴開け加工します。
3. 取り付けたプラグに、照明台座を付属のビスで取り付けてください。
4. 照明配線を配線穴に通し、照明器具を結線し、照明台座に固定してください。
5. 本体とキャップをクリアシリコンコーキング剤にて接着固定してください。

※コンクリートボンドのご使用はお避けください。
コンクリートボンドで笠木と本体を固定しますと、緊急の対応時に笠木もしくは本体を傷つけてしまう可能性があります。
カラーシリコンコーキング剤を使用しますと、塗布量過多、塗布位置によっては笠木と本体の隙間からコーキング剤がはみ出し、外観を損ねる可能性があります。

製品・基礎形状寸法図

